

日本競輪学校第101・102(女子)回生徒展示訓練出走表

平成24年1月20日(金)

伊東競輪場

1R 先頭固定競走 2025m 6周 (第101回生徒)

競走成績は1月18日現在

車番	生徒 番号	氏名	年齢	府県	ギヤ倍数	着順	1 着	2 着	3 着	着 外	出走 回数	平均 順位	平均点	S 回数	H 回数	B 回数	出身校	紹介
1	33	小林 寛弥	23	静岡	3.57		2	5	5	26	38	23	74.31	3	1	1	私立 静岡北高校 (私立 岐阜経済大学 中退)	自転車経験は少ないが、サッカーで鍛え上げた下半身は本物。荒削りではあるが、自在性溢れる走りでゴールを目指す。記録会では短距離種目で上位のタイムを出している。持ち前のダッシュ力で捲りを得意としている。
2	14	巴 直也	23	神奈川	3.57		9	5	7	18	39	5	77.66	2	13	17	私立 中央大学	名門中央大学自転車競技部で数々のタイトルを獲得し競輪界の門を叩く。もちろんタイムはトップクラスで、破壊力十分な先力行は今回生屈指の目玉商品だ。低迷気味の南関ラインの救世主となり、一時代を築くだけの器をもつ男だ！
3	18	坂本 将太郎	18	栃木	3.57		11	2	5	13	31	7	77.19	9	4	5	私立 作新学院高校	かつて世界を舞台に戦ってきたG I 戦士である父(英一・59期)のDNAを受け継ぐ栃木のサラブレッド。高校時代はスプリント種目を総なめにし、その素質をいかんなく発揮した。今回生No.1小原唯志と互角に戦える数少ない逸材だ！
4	27	大西 貴晃	19	大分	3.50		1	4	6	28	39	33	73.05	1	4	2	県立 日出暘谷高校	高校時代1KmTTで高校総体、JOC、ACCアジアカップで優勝を成し遂げる。華麗なフォームから繰り出す先行はまさに大物の予感。九州の若きエース。
5	6	三谷 竜生	24	滋賀	3.57		5	4	4	27	40	28	73.77	1	20	11	私立 関東学院大学	父(典正・49期)、兄(将太・92期、政史・93期)の後を追ひ競輪選手を目指す。国体1kmTTで優勝の実績を持つ。滝澤エリート教場で鍛え上げた強靱な粘り脚を武器に、競走訓練では徹底先行で大活躍している。近畿期待の大型新人の誕生だ。
6	36	山本 直	19	岡山	3.57		1	4	6	29	40	29	73.72	0	4	4	市立 玉野商業高校	高校時代は自転車部に所属、短距離種目で活躍した。全てに負けたくないという気持ちが強く、競走訓練では持ち前の闘志で果敢に先行している。荒削りだが、ダッシュ力を駆使してゴールを目指す。
7	21	吉澤 純平	26	茨城	3.57		10	7	3	18	38	8	77.18	4	19	19	私立 山梨学院大学	バンクーバーオリンピック(ショートトラック)に出場した筋金入りの兵。入校以来エリート候補班で活躍し地脚、ダッシュ共に優れ、第一回トーナメントで見せた打鐘先行逃げ切りは圧巻だった。
8	22	佐藤 健太	23	福岡	3.57		2	6	1	26	35	26	73.91	6	7	1	私立 九州共立大学	社会人を経て、短期間の練習で入校を果たした。ダッシュ力に優れ、過去2回の登坂トーナメントではどちらも3位以内に入り、第一回トーナメントでも決勝に進出した。これからの楽しみな存在。
9	28	小原 唯志	28	茨城	3.57		8	9	11	11	39	1	78.48	0	24	25	私立 明治大学	スピードスケートでバンクーバーオリンピックに出場し、師匠は武田豊樹選手(茨城・88期)。入校から現在まで全種目でトップタイムを守り続け、競走訓練でも先行逃切り回数トップクラス。他を圧倒するような豪快な逃切り勝利に期待。

2R 先頭固定競走 1692m 5周 (第102回生徒 女子)

車番	生徒 番号	氏名	年齢	府県	ギヤ倍数	着順	1 着	2 着	3 着	着 外	出走 回数	平均 順位	平均点	S 回数	H 回数	B 回数	出身校	紹介
1	3	中村 由香里	30	東京	3.40		26	6	0	0	32	1	80.68	11	8	18	国立 大阪教育大学	小学校の先生をする傍らアマチュア自転車競技で活躍。ガールズケイリン開始の報に触れ競輪界に転身した。学業優秀、競走訓練は現在1位、基礎訓練では常にエリート候補班に在籍し、隙を見つけるのは難しい。すべてにおいて常にトップの成績を慕進中だ。
2	28	尾上 明子	42	愛知	3.33		1	4	7	18	30	16	75.20	0	0	0	県立 松阪高校 (国立 岡山大学中退)	入校前はロードレース・トラックレースを趣味とし、自転車競技からプロの道へ来た。その経験からからレース勘も良くここぞと言う時の集中力は素晴らしいものが見られる。あと少しの地力UPが有れば大きく飛躍する！
3	20	藤原 亜衣里	31	新潟	3.33		5	11	5	10	31	10	76.70	1	1	2	私立 法政大学	父(実・26期・引退)、兄(憲征・85期)とも競輪選手という競輪一家のサラブレッド。今年7月、地元弥彦競輪場での寛仁親王牌開催中に行われたガールズケイリンエキシビジョンレースでは見事優勝を果たした。鋭いレース勘と持ち前の闘志で競輪女王を目指す。
4	33	山口 菜津子	22	高知	3.43		2	1	10	19	32	22	73.96	3	2	2	県立 高知海洋高校	南国高知出身の美人レーサー。自転車経験は短いものの順応性に優れていて時折見せるスピードは破壊力満点！上位陣を驚かせることも多々見られる。美しいだけじゃない「根性の走り」に乞うご期待！
5	7	戸田 みよ子	22	広島	3.33		5	8	4	11	28	15	75.70	3	2	1	私立 鈴峯女子高校	幼少時から社会人時代までバドミントンで活躍したが、ラケットをハンドルに変え、入校前にはエキシビジョンレースとして実施されていたガールズケイリンにも出場した。競走訓練ではいろいろな戦法を試して善戦しており、更なる飛躍を目指して奮闘中だ。
6	23	重光 啓代	27	岡山	3.43		2	2	6	21	31	25	72.87	3	9	4	私立 就実高校	バレーボール日本代表からの転身。素晴らしいバネを持ちとその体力は計り知れないものがある。今はまだ結果として出てないがいつかきっと競輪界のエースになってくれる。
7	4	中川 諒子	27	新潟	3.43		12	8	5	3	28	4	78.50	13	17	23	私立 早稲田大学	大学時代はウエイトリフティングで全日本クラスの活躍をし、JR九州では車掌をしていた経歴を持つ。自転車競技歴はわずかながら、兄(誠一郎・85期)とともにナショナルチームのメンバーに選ばれるほどの素質の持ち主。抜群の瞬発力を活かして一度スピードに乗れば誰も手がつけられない。

※ 8レース終了後、イベントステージにおいて生徒紹介を行います。

※ 6レース終了し7レース選手紹介後1個レース、7レース終了後8レース選手紹介終了後1個レース実施いたしますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。